

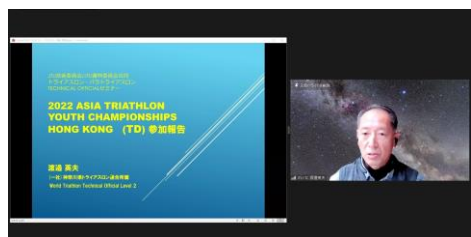
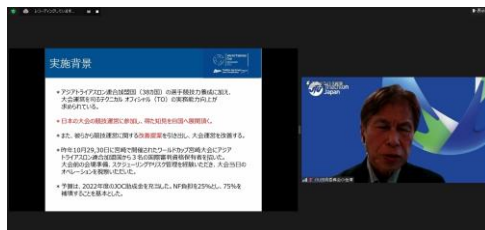
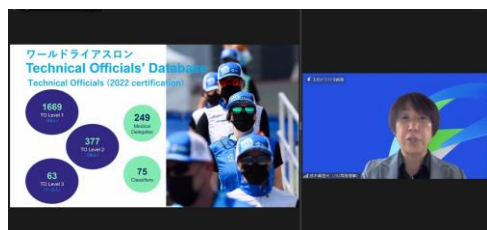
# 2023JTU技術委員会/JTU審判委員会合同 【トライアスロン・パラトライアスロンTechnical Officialセミナー】 実施レポート

## 実施概要

- **目的** コロナ禍の厳しい状況下での大会開催で得た貴重な経験を活かし、各ブロック加盟団体が抱える課題を共有するとともに2023年度に向けた新たな大会作り、安全な大会運営、普及、発展に繋げ、より実践的なTechnical Official技術の向上を目的とする
- **日時** 2023年1月14日（土）10:00～15:30
- **開催方式** オンライン（zoom）
- **参加費** 無料
- **主催・企画運営** 主催：公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）  
企画運営：JTU技術委員会、JTU審判委員会、JTU女子委員会、JTUセミナー・フォーラム委員会  
助成：JOC国際審判員等養成プログラム
- **参加対象** JTU公認審判資格保有者およびそれに準ずる者
- **参加人数** 150名



※



※ <イラスト素材提供のご案内>

山形県トライアスロン協会競技大会委員会委員長加藤豊様よりご提供いただいた、技術・審判関連のイラスト素材をご提供しています（無償）  
御希望の方は、JTU技術/審判委員会宛にご連絡ください。（ [jtuoffice01@jtu.or.jp](mailto:jtuoffice01@jtu.or.jp) ）

# 実施プログラム

	タイトル	発表者	資料
①	基調講演 「最近の世界トライアスロン技術動向について」	鈴木貴里代 JTU常務理事/世界トライアスロン技術委員会委員	<a href="#">01</a>
②	アジアTOディベロップメント事業報告	ファシリテーター：小金澤光司 JTU技術委員会 参加者（オンライン参加）： Ching Chee Goh氏(TRI Level 1（マレーシア）) Sarita Zafra氏(TRI Level 2（フィリピン）) Ammar Alali 氏(TRI Level 1（ヨルダン）)	<a href="#">02</a>
③	TD・ATD・HR参加報告	井口大介 (TRI Level 2 (一社)東京都トライアスロン連合所属) ・2022 NTT Asia Triathlon Cup Subic Bay Technical Delegate (TD) ・2022 World Triathlon Cup Miyazaki Assistant Technical Delegate (ATD)	<a href="#">03-1</a>
		永塚美紀 (TRI Level 2 (一社)東京都トライアスロン連合所属) ・2022 World Triathlon Cup Miyazaki Head Referee (HR)	<a href="#">03-2</a>
		渡邊 英夫 (TRI Level 2 (一社)神奈川県トライアスロン連合所属) ・2022 Asia Triathlon Youth Championships Hong Kong (TD)	<a href="#">03-3</a>
④	JTU 公認審判資格制度説明	川添勝 JTU審判委員会	
⑤	審判講習会事例紹介（東京都、神奈川、千葉）	中丸明寛 神奈川県トライアスロン連合理事/技術委員会委員	<a href="#">05-1</a>
		北野健二 東京都トライアスロン連合技術委員長	<a href="#">05-2</a>
		片倉義之 東京都トライアスロン連合技術委員	<a href="#">05-3</a>
		宮崎良輝 千葉県トライアスロン連合技術委員会委員	<a href="#">05-4</a>
⑥	エイジ大会での好事例や問題点の紹介	丹下智博 千葉県連合 ・九十九里トライアスロン2022 天候急変対応	<a href="#">06-1</a>
		園田美沙 宮崎県連合 ・ワールドトライアスロンカップ（2022/宮崎）エイジ一般の部 HRの取り組み ・エイジユニフォームフロントファスナーチェック対応紹介	<a href="#">06-2</a>
⑦	JTU技術委員会 運営管理アプリ紹介 (アプリで一括管理 TO全員が情報共有)	北岡聡 JTU技術委員	<a href="#">07</a>